

本書の特色と使い方

◆本書のしくみ

本書は、小学校で学習する学習漢字の範囲にとどまらず、中学受験で求められるあらゆる形式の漢字・語句問題の練習を目的としたテキストです。本書は次のように構成されています。

〈第1部Ⅱ読み・書き編〉

漢字の書きとり・読みとり問題

(各書き20題・読み10題、計30題)……………60回

チャレンジ問題

(各書き15題・読み15題、計30題)……………8回

〈第2部Ⅱ知識編〉

知識問題……………24回

入試直前 知識事項のまとめ……………16回

◆本書の特色と使い方

●漢字の書きとり・読みとり

およそ一八〇校を対象に過去の入試問題を分析した結果、頻度の高い書きとり一二〇〇語、読みとり六〇〇語を60回に分けて出題しました。

なお、1回～33回は小学校5年生までの漢字で構成されています。

●チャレンジ問題

中学入試に実際に出題された漢字問題のなかで、小学校では習わない漢字の書きとり・読みとりです。応用問題のつもりでチャレンジしてください。

●知識問題

書きとり・読みとり以外の漢字問題を、テーマ別に整理した実戦問題です。

「入試問題にチャレンジ」も活用しながら、総合力を養ってください。

●チェック欄の活用

問題をやって間違えた箇所は、□欄や□欄を利用して、できるまで何度もやり直しましょう。

●入試直前 知識事項のまとめ

入試問題によくでる重要な語句をまとめました。第2部の「知識問題」と関連づけて活用してください。

解答……「書きとり・読みとり問題」、「チャレンジ問題」、「知識問題」の解答は、巻末にあります。

漢字ガイドンス



中学受験

中学受験漢字ガイドンス「もくじ」

【第1部】読み・書き編

漢字の書きとり・読みとり	(1) (1) (60)	4
チャレンジ問題	(1) (8)	64
		71 63

【第2部】知識編

部首・筆順・画数	(1)	72
部首・筆順・画数	(2)	74
送りがな		76
読み間違いやすい漢字		78
書き間違いやすい漢字		80
形の似ている漢字		82
熟語づくり (1)		84
熟語づくり (2)		86
熟語の組み立て		88
四字熟語 (1)		90
四字熟語 (2)		92
同意語・反対語		94
同音・同訓異義語	(1)	96
同音・同訓異義語	(2)	98
漢字編・発展問題	(1)	100
漢字編・発展問題	(2)	102
ことわざ・慣用句	(1)	104
ことわざ・慣用句	(2)	106
身体の部分を使った慣用句	(1)	108
身体の部分を使った慣用句	(2)	110

24 23 22 21

故事成語	21	112
重要な語句の意味・用法	(1)	114
重要な語句の意味・用法	(2)	116
語句編・発展問題		118

★入試直前 知識事項のまとめ★

筆順を間違いやすい漢字	1	120
常用漢字表 付表	2	121
部首の整理	3	122
読み間違いやすい漢字	4	124
書き間違いやすい漢字	5	126
形の似ている漢字	6	128
熟語の組み立て	7	130
四字熟語	8	133
同意語	9	135
反対語	10	136
同音異義語	11	138
同訓異義語	12	141
主な格言・ことわざ	13	143
主な慣用句	14	146
故事成語	15	150
語句の意味・用法	16	154

◎

解答

1 漢字の書きとり・読みとり(1)

チェック
しよう!



1 回目

30

2 回目

30

★(1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- | | | | |
|------|-------------------------------------|------|---------------------------|
| (1) | 今度の転校生に <u>かんしん</u> をもつ。 | (16) | 鳥が空を <u>とんで</u> いる。 |
| (2) | 弟は父に似て <u>ひたい</u> が広い。 | (17) | わたしの姉はよく <u>わらう</u> 。 |
| (3) | これ以上家具を置く <u>よち</u> はない。 | (18) | 体の各きかんの働きを調べる。 |
| (4) | 背中をそらす <u>体操</u> をする。 | (19) | 家に着いたら <u>さつ</u> そく電話する。 |
| (5) | 細かいことは <u>は</u> ぶいて説明する。 | (20) | 三年生の時学級い <u>いん</u> だった。 |
| (6) | 頭を強く打って <u>いしき</u> を失う。 | (21) | 涼しい風に秋の <u>気配</u> を感じる。 |
| (7) | 迷子になった子供が <u>ほ</u> された。 | (22) | 近代 <u>絵画</u> の展らん会へ行った。 |
| (8) | 駅前の道は人のおう <u>らい</u> がさかんだ。 | (23) | 使いやすいように <u>工夫</u> して作った。 |
| (9) | 秘密の話を <u>こう</u> が <u>い</u> してしまった。 | (24) | 友人は頭に <u>包帯</u> をまいていた。 |
| (10) | 人類の <u>せんぞ</u> を原始人という。 | (25) | 日本は貿易のさか <u>んな</u> 国だ。 |
| (11) | 母は <u>かい</u> かつな人がらだ。 | (26) | お茶がすっかり冷 <u>めて</u> しまった。 |
| (12) | 結こん式で <u>しゅくじ</u> を述べる。 | (27) | 我が校の野球部は <u>結束</u> が固い。 |
| (13) | 算数の勉強からは <u>じめ</u> よう。 | (28) | まゆから <u>生糸</u> が作られる。 |
| (14) | 兄は美しい <u>つま</u> を <u>むか</u> えた。 | (29) | あやまつても <u>許</u> してもらえない。 |
| (15) | が <u>んか</u> には、一面の草原が <u>ひろ</u> がる。 | (30) | 行者となつて寺で生活する。 |

2

漢字の書きとり・読みとり

チェック
しよう！



1 回目

30

2 回目

30

★ (1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- (1) 家に親しい友だちをしょうたいする。()
 (2) リンカーンは奴れいをかいほうした。()
 (3) この定期券は一年間ゆうこうだ。()
 (4) 先生はつごうが悪くて出席できない。()
 (5) しゅういの反対を押し切る。()
 (6) ガンが五羽つらなて飛んでいる。()
 (7) 父の会社は中国とほうえきしている。()
 (8) 給食室はえいせいに気を配っている。()
 (9) おかしの箱がからになった。()
 (10) あぎやかな芸にしたを巻く。()
 (11) 姉は着物の帯をどいてくつろいだ。()
 (12) 池のしゅうへんには水鳥がすむ。()
 (13) げんし時代の動物について調べる。()
 (14) 公私こんどうしてはいけない。()
 (15) 父は忘年会のかんじになった。()

- (16) 旅行のひようを自分でかせぐ。()
 (17) こがた飛行機のパイロットになる。()
 (18) この工場は最新式のききを使う。()
 (19) 気分が悪く食欲がまつたくない。()
 (20) 兄はじもとで働き始めた。()
 (21) 体育館に舞台を設けた。()
 (22) 火事に備えて消火器を取りつけた。()
 (23) 意見のある人は手を挙げた。()
 (24) 朝顔の種が発芽した。()
 (25) いつも快適な温度に保つ。()
 (26) 母に米を五合量るようたのまれた。()
 (27) 今年こそ富士の山頂を極めたい。()
 (28) 戦争で領土を失った。()
 (29) 格子もようのスカートをはいた。()
 (30) ばくは根気がなく、すぐ飽きる。()

3

漢字の書きとり・読みとり(3)

チェック
しよう!



1回目

30

2回目

30

★(1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- | | | | |
|------|--|------|---|
| (1) | 事件の犯人は <u>よい</u> に判明した。 | (16) | 兄が合格の <u>ひ</u> がなを達成する。 |
| (2) | 身の回りを清潔にするよう <u>つ</u> とめる。 | (17) | 家族で <u>妹</u> の誕生日を <u>い</u> わう。 |
| (3) | プロックが <u>高波</u> を <u>ふ</u> せいでくれる。 | (18) | 運動会で <u>た</u> く <u>さん</u> のは <u>た</u> をかざる。 |
| (4) | 旅行に備えて <u>体調</u> を <u>と</u> とのえる。 | (19) | 友だちの <u>家</u> には <u>せんき</u> やくがいた。 |
| (5) | 学級新聞を <u>百部</u> する。 | (20) | シダは <u>たい</u> この昔からある植物だ。 |
| (6) | 母親をなくした <u>くま</u> の子を <u>やし</u> なう。 | (21) | 雑木林の <u>小道</u> を散歩した。 |
| (7) | 父は <u>生命</u> <u>ほ</u> けんに入っている。 | (22) | 秀吉は <u>大阪</u> に <u>城</u> を築いた。 |
| (8) | おじさんを見て <u>やぎ</u> を <u>れん</u> そうした。 | (23) | 平生から健康には <u>気</u> を配っている。 |
| (9) | お年寄りのために <u>席</u> を <u>あ</u> ける。 | (24) | 天然の <u>わき水</u> は <u>おい</u> しい。 |
| (10) | 三敗したので優勝は <u>ぜ</u> つ <u>ぽう</u> 的だ。 | (25) | 母が <u>セーター</u> を <u>編</u> んでくれた。 |
| (11) | あの人が助けてくれた <u>おん</u> じんだ。 | (26) | 妹は <u>とても</u> 気が <u>利</u> く。 |
| (12) | しつぱいをかさねて <u>大</u> きくなる。 | (27) | 各国の選手が <u>体操</u> の <u>技</u> を競う。 |
| (13) | 文章の主題を <u>き</u> よう <u>ち</u> ようする。 | (28) | お年玉のうち <u>三万円</u> を <u>預</u> 金した。 |
| (14) | 伝染病の <u>こん</u> ぜ <u>つ</u> に <u>力</u> をつくす。 | (29) | 今年の運動会は <u>快晴</u> に恵まれた。 |
| (15) | 古い校舎を <u>かい</u> し <u>ゆう</u> している。 | (30) | 気負い <u>過</u> ぎて <u>フライング</u> した。 |

4

漢字の書きとり・読みとり(4)

チェック
しよう!



1 回目

30

2 回目

30

★ (1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----------------|----------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|--------------|----------------|------------------|-------------------|-----------------|----------------|--------------|-----------------|------------------|-----------------|-------------|-------------------|------------------|---------------|------------------|--------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|--------------|-------------------|--|--|--|--|--|
| (15) | (14) | (13) | (12) | (11) | (10) | (9) | (8) | (7) | (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) | (30) | (29) | (28) | (27) | (26) | (25) | (24) | (23) | (22) | (21) | (20) | (19) | (18) | (17) | (16) | | | | | |
| 友だちの病気がかいほうに向かう。 | こつきょうを電車で通過した。 | 事故の原因をきゆうめいする。 | 父は家業をつぐため会社をやめる。 | 写真家になるといいういしを抱く。 | 先生はぼくの絵をぜっさんした。 | 思わずひとりごとをつぶやいた。 | 新しい家にまんぞくする。 | 食事がまずいともんくを言う。 | 宇宙にはみちの生物がいると思う。 | そばを早く食べるきようそうをした。 | 日曜日に校庭がかいほうされた。 | 新聞で大きくほうどうされた。 | 消しゴムが床をころがる。 | 地震にそなえて避難訓練をする。 | 日本の産業は大きくはったつした。 | 月はしゅうぎ的に満ち欠けする。 | 四国はきこうが温暖だ。 | 卒業式のために服をしんちようする。 | おばけのしょうたいはねこだった。 | 両親は新聞店を営んでいる。 | 潔く名乗り出たので許してやった。 | 全治三か月のけがを負う。 | むし暑いのは雨の兆しだろうか。 | たぬきの生息地の分布を調べる。 | 浴衣を着てお祭りに行った。 | 案の定犯人は君だったのか。 | 事故防止の有効な手段を考える。 | 河原で石投げをして遊ぶ。 | 回遊するカツオをねらって漁をする。 | | | | | |
| () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | | | | | |

5

漢字の書きとり・読みとり(5)

チェック
しよう!



1回目

30

2回目

30

★(1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| (1) 小学生をたいしようとする本を読む。() | (16) 君を傷つけたことをはんせいする。() |
| (2) コップに水をそそぐ。() | (17) 弟は昆虫のしゅるいにくわしい。() |
| (3) ふつきゅうの見通しはたっていない。() | (18) 中学に入ったらきかい体操をしたい。() |
| (4) 君の考えることはけんとうがつく。() | (19) レタスのしゅつかの準備をする。() |
| (5) 彼とはテストで一番をきそっている。() | (20) 練習がきついのでよわねをはいた。() |
| (6) ふいに女の人に呼び止められた。() | (21) むだな物はなるべく省こう。() |
| (7) わたしの服はひょうじゅんサイズだ。() | (22) 運転の時に油断は禁物だ。() |
| (8) 大豆のはつがの様子を観察する。() | (23) 近代の代表的詩歌を編集する。() |
| (9) そつちよくな意見を言ってください。() | (24) 家に帰るよう、少年に説く。() |
| (10) クラス委員としてせきにんを果たす。() | (25) 敗戦前は貧富の差が激しかった。() |
| (11) 将来いぎある仕事につきたい。() | (26) 医者に家で養生するよう言われた。() |
| (12) 弁当は各自じさんした。() | (27) 彼の名は有名な人物に由来する。() |
| (13) 疲れたから少しきゅうそくしよう。() | (28) タンポポの綿毛が風にまう。() |
| (14) 駅のこうないを清掃する。() | (29) どなりつけるなんて横暴だ。() |
| (15) 病気の原因がかいめいされた。() | (30) 電話は画期的な発明品だ。() |

6

漢字の書きとり・読みとり(6)

チェック
しよう!

1 回目

30

2 回目

30

★(1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- (1) ふくぎつな機械の修理はできない。()
 (2) 先生が四十人の生徒をひきいる。()
 (3) アウトかセーフかはんだんに迷う。()
 (4) 犬に追いかけられむちゅうで逃げた。()
 (5) 母は公園のかんりをしている。()
 (6) ひょうこうの高い山々が連なる。()
 (7) 法律をおかしてはいけない。()
 (8) 寒い日はあつい食べ物がおいしい。()
 (9) 六年生からそっせんして清掃しよう。()
 (10) おもちやのせいぞうを家業とする。()
 (11) 薬をあんいに飲んではいけない。()
 (12) 彼の傷ついた気持ちをさっする。()
 (13) 社長のいこうを聞いて決定する。()
 (14) 社員の福利こうせいが整っている。()
 (15) アユ漁のかいきんが待ちどおしい。()

- (16) 惜しくも二回戦でやぶれる。()
 (17) 新しい地区センターをしゅざいする。()
 (18) 弟がよろこんでどびはねた。()
 (19) 試合はしゅうし優勢に運んだ。()
 (20) 本を読むとしこう力が育つという。()
 (21) 先生の恩に報いたい。()
 (22) 大会に参加できれば負けても本望だ。()
 (23) 祖母は発作を起こして倒れた。()
 (24) かわいらしいしぐさに思わず笑む。()
 (25) 骨の成長にカルシウムは不可欠だ。()
 (26) 手を取り合って名残を惜しむ。()
 (27) 帽子を目深にかぶり人の目を避ける。()
 (28) 彼は陸上競技は万能だ。()
 (29) 拍手に応えてもう一度演奏する。()
 (30) 高層ビルから下界をながめる。()

7

漢字の書きとり・読みとり (7)

チェック
しよう!

1回目

30

2回目

30

★ (1)～(20)の——線のひらがなを漢字に直しなさい。(送りがなの必要なものは、送りがなも答えなさい。)

また、(21)～(30)の——線の漢字は読みがなを答えなさい。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| (1) 君が負けるなんていがいだ。 | (16) 妹をいじめ後悔のねんにかられる。 |
| (2) 冬物のセーターをあんでいる。 | (17) 動物を使ったじっけんをした。 |
| (3) てきと味方に分かれて勝負する。 | (18) 親は子の成長をねがうものだ。 |
| (4) 試合の結果を先生にほうこくする。 | (19) 今年の子定をてちょうに書きこむ。 |
| (5) 好きな歌をたくさんおぼえた。 | (20) さいくのほどこされた道具をかざる。 |
| (6) 野球の練習に多くの時間をついやす。 | (21) ボクサーは必死の形相で闘っている。 |
| (7) ズボンのひぎのところがやぶれた。 | (22) 中学生になれば分別もつくだろう。 |
| (8) どりよくのかいあつて一番になった。 | (23) 悪寒がしたので熱を計った。 |
| (9) 五万円よきんするのが目標だ。 | (24) 病気も治ったので明日は遊べる。 |
| (10) せいきゆうに事を運んで失敗する。 | (25) 筆舌に尽くしがたい苦しみを味わう。 |
| (11) 日本のれきしを勉強する。 | (26) 先生の前でガムをかむなんて無礼だ。 |
| (12) 「春の小川」をがつしようした。 | (27) 八百屋でねぎと大根を買う。 |
| (13) 父は四十代のなかばだ。 | (28) 地価が暴落し、大ぞんをする。 |
| (14) 腹痛にこうようのある薬を飲む。 | (29) さいふを忘れて往生した。 |
| (15) 犯人におんじょうのある判決が出た。 | (30) だれに白羽の矢が当たるだろうか。 |